

作文紹介

ディディさんはインドネシア出身で、昨年12月に入国しました。埼玉県への受け入れ企業様で建設業の実習生として働いています。ディディさんの作文を紹介します。

ディディさんは真面目な性格で約束や時間をきちんと守る人です。

ディディさんは入国後講習で学んだ様々なルールを作文にしてくれました。

これから三年間、充実した技能実習生生活になることを期待しています。



日本のルール



日本のルールは、厳しいと思います。色々なルールがたくさんあります。例えば、ごみを捨てるルールや交通のルール、時間のルールなどがあります。ごみのルールでは、ごみを捨てる前に、べつべつにしなければなりません。例えば、ペットボトルを捨てたから、捨てる前にペットボトルを洗わなければなりません。交通のルールでは、自転車に乗りたかったら、乗る前に自転車をチェックしておきます。そして歩く時には、右側の歩道を歩きます。とくに、時間のルールでは日本人はとても厳しいと思います。例えば、10時に会うやくそくがあったら、9時45分に行かなければなりません。日本人はかならずこのルールを守ります。ですから、日本はきれいで安全な国になりました。はじめて勉強した時、このルールはとても大変だと思いました。でも、今私は日本のルールにもう慣れました。日本から帰ってから、インドネシア人に日本のルールについて教える予定です。



最後までお読み頂き、ありがとうございました。

本年も貴組合の皆様がご健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

ご意見やご要望をお願いします【FAX:043-306-1027】

はな語学院便り

hana enterprise



事務 張 君翔

ひと雨ごとに春の陽気が増えてまいりますが、皆様におかれましては、はいよいよご盛栄のほどお喜び申し上げます。

さくらのつぼみのように、実習生達の心の中にも日本での3年間の生活への期待が膨らんでいます。それを花開かせるべく、私達はな語学院のスタッフ一同昇進しております。最後までお楽しみ頂ければ幸いです。



生活

実習生の休日



休日はドラえもんミュージアムに行きました。四次元ポケットがほしいですね。ベトナム トーさん

九十九里浜の夕日はとてもきれいです。癒されました。

インドネシア
レガさん



いちご狩りに行きました。とても楽しかったです。ベトナム フォンさん



日本で初めての誕生日です。職場の仲間と一緒にケーキを食べました。

ミャンマー
リンさん

3月

はな便利クイズ

問 介護職種における技能実習生は日本で最長何年働けるでしょうか

- A. 3年 B. 5年
- C. 8年 D. 10年



前月号の答え

問 日本語の促音(っ)に類似した音素は、以下どの国の言語に存在しているでしょうか。

答 D. ベトナム語

促音に類似した音素はベトナム語、広東語、韓国語などの古代中国語の声調の一つである入声を保存している東アジア地域に分布しています。

お知らせ

YouTube チャンネル登録をお願いします！！

学院での実習生達の様子をお届けするべく、動画配信をしています。授業風景、修了式でのスピーチ、配属後の実習生の自立学習支援として、日本語能力検定試験対策動画を日々更新しておりますので、是非ご覧ください。はな語学院、または右記のQRコードで読み込み可能です。ご期待ください。★チャンネル登録もお願いします★



受入企業インタビュー



神奈川県・型枠施工
工事部次長 石井 孝一様

次長 … 受入企業

勝又 … 講習施設

勝又 実習生を受入れたきっかけを教えてください。

次長 最初は、会社の上司が組合の方との繋がりがちょっとした事で出来て、ミャンマーが仏教で真面目で日本に合っているよって聞いたので、実習生制度は国を通じてやれる事だし安心して出来るかなと思って始めましたね。

勝又 受け入れる前に抱いていた印象と受け入れてからの印象で、何かギャップはありましたか。

次長 全然ないですね。聞いていた通りでした。すごく真面目に頑張っていますよ。強いて言うなら、ちょっと大人しいかな。言われた通りの事をきちっとやるし、指示は素直に受け入れていますね。

勝又 配属されて7か月経ちますが、働きぶりは如何でしょうか。

次長 真面目で休まないし、工具とか機械とか使うんですけど、そういうのにも興味があるみたいで、使い方を教えてくれて実習生から聞いてきます。仕事熱心で

どんな事も経験すること

いい子達ですよ。

勝又 3人は仲良くやっていますか。

次長 仲良くやっていますよ。けんかとかもしてないと思います。3人の中ではジョーが年齢高いけど、上なだけあってちょっと1人で動く事も多いかな。

勝又 プライベートでも実習生と関わる機会はありますか。

次長 たまに買い物連れて行ったりはしますよ。食材とか洋服とか。でも、お国柄なのか安い物ばかり探して、高いものは買わないですね。

勝又 リンさんは、次長からダンベルを買ってもらったと言っていましたか。

次長 そうそう。欲しい欲しいってずっと言っていたから、買ってあげたんですよ。

勝又 すごいですね！講習中にも学院にあるダンベルで毎日筋トレしていました。今現在、実習生に不足していると感じる事はありますか。

次長 日本語かな。まあ、本人達も日本語は難しいって言っていますね。

勝又 指示がスムーズに通らないという事でしょうか。

部長 まあ、それは多々あります

ね。あるけど、結構勉強熱心なのでメモもしているし、そこまで大きな問題ではないと思うんですけど。

勝又 3年間の技能実習が終わる頃には、どう育て上げたいとお考えですか。

次長 仕事面で言えば、うちらは物を作る仕事をしているので、その物を作る楽しさを学んでもらいたい。生活面で言えばミャンマーと日本では気候も生活規則も全然違うから、今は新しい経験を積んで国に帰ってから日本で学んだ事を生かして欲しいですね。

勝又 最後の質問になりますが、実習生はどんな存在ですか。

次長 建設業自体若い子が少ないので、若い実習生が来たら会社全体が明るくなるし会話も弾むかな。普段話さないような会話もするようになるからね。そういった意味でも、実習生がいるといないでは、全然違いますね。

勝又 逆に実習生から刺激を受ける事もありますか。

次長 ありますね。やっぱり遠い国から来て、自炊しながら仕事してって、日本人も負けてられない気持ちになりますよ。



「モノづくりの楽しさを学ぶ」実習生の将来を見据えた暖かいご指導を今後も宜しくお願いします。お忙しい中お時間頂き、ありがとうございました。

2020年3月18日 勝又